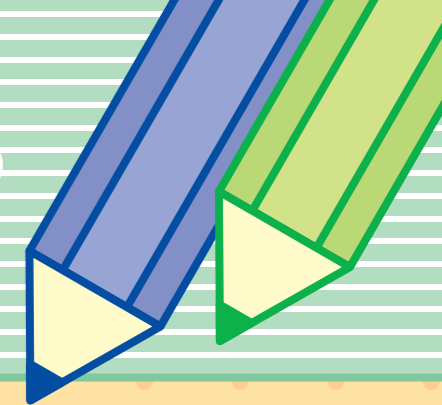




ブックロウの Pick Upコーナー!!

図書館のホームページ
<http://www.lib.mie-u.ac.jp/>
から Check it out !!

From Students 三重大学図書館



三重大OPAC

リニューアル



2009年2月27日より、三重大学蔵書検索システム「三重大OPAC」がリニューアルしました。新しい機能も搭載されました。ご活用ください。

<http://opac.lib.mie-u.ac.jp/opc/>

WEBサービス

リニューアル



WEBサービス機能も増えてリニューアルしました。利用についてのお問い合わせはカウンターへお尋ねください。

WEBサービス機能

- 貸出・予約状況照会
- ILL(文献複写・貸借)依頼
- 学生希望図書購入リクエスト

<http://opac.lib.mie-u.ac.jp/opc/>

論文に挑戦!



『三重大Moodleの構築と運用』
奥村 晴彦先生

論文というと難しく思うだろうが、これは軽く読める。皆さんも使っているMoodle(ムードル)とはどういうものか、だれが作ったのか、三重大Moodleはいつどうしてできたか、どれくらいの利用者がいるのか、サーバはどこにあるのか。そんなことを疑問に思ったら、ぜひこれを読んでいただきたい。MIUSEで「Moodle」と打ち込んで検索すればすぐに見つかる。わからないところは遠慮せず著者に聞こう。



MIUSEで論文の本文を読むことができます

三重大Moodleの構築と運用



MIUSE:
<http://miuse.mie-u.ac.jp/>

パソコンコーナー

リニューアル



図書館1階、2階のパソコンコーナーがリニューアルしました。総合情報処理センターのパソコンと同様にお使いいただけます。パソコンのご利用には総合情報処理センター発行の統一アカウントが必要です。

学生さんが発見!

図書館オススメの図書



『三国志：完訳』
羅貫中 著・小川環樹、金田純一郎 訳
岩波書店/1988 【請求記号】923/R 11/1

私は、歴史小説が好きなのですが、中でも一番好きなのが、この三国志です。主に、魏・呉・蜀の三国間の争いを描いた作品で、国家間の激しい戦略のぶつかり合い、様々な武将の武勇や知恵が見られます。作者の違いによって少し異なる角度から描かれているため、他の出版のものを読めば、二度楽しむことができます。

医学部医学科
糸魚川 英之



『頭のうちどころが悪かった熊の話』
安東みきえ 作
理論社/2007 【請求記号】913.6/A 47

タイトルを見て思わず手に取ってしまった一冊。頭のうちどころが悪かった熊や、家出してしまうおたまじゃくし、そんな動物たちを主人公にした7つの寓話が収録されています。子供向けに書かれていますが、共感したり、考えさせられたり、大人でも十分楽しめるお話ばかり。さらっと読めるので、気分転換したいときにオススメです。

人文学部文化学科
長谷川 ひろみ



『もえない』
森博嗣 著
角川書店/2007 【請求記号】913.6/Mo 45

森博嗣の作品には珍しい、高校生が主人公のミステリー小説。彼の作品は難しい印象がありますが、これは小難しいうちくがほとんどなくて読みやすく、ミステリー入門にオススメです。主人公の記憶が徐々に細解けていくシーンでは、単純にハラハラさせられます。そして、やっぱり騙された...さすが森博嗣!!

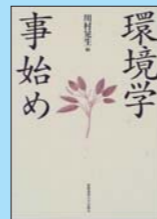
医学部看護学科
青木 美音



『人間の境界はどこにあるのだろう?』
フェリペ・フェルナンデス＝アルメスト 著
長谷川眞理子 訳
岩波書店/2008 【請求記号】114/F 21

科学は、私たち人間とは何かという答えを求め、発展してきました。しかし、その進歩が人間と他の動物との境界を曖昧にし、人間だけが特別なものを持っているというのは神話にすぎませんでした。著者は、人間であり続けたならば、その神話を捨てるよりは神話を生かすことを始めた方がよいといっています。科学の限界を、それを私たちはどう受け止めるのか考える1冊です。

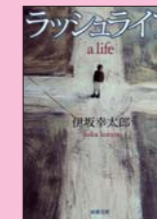
生物資源学部共生環境学科
安藤 雄太



『環境学事始め』
川村晃生 編
慶應義塾大学出版会/1999 【請求記号】519.5/Ka 56

この本は生物学、物理学、法律・経済学、倫理学、文学などさまざまな分野から環境学を、大学生向きに書かれているので、わかりやすく学ぶことができます。環境の知識をこれから身につけたい人や、自分の専門分野以外の視点から環境を学びたい人には特にオススメしたい本です。ぜひ読んで自分がすべき環境活動を考えてみてください。今どき環境の知識がないと恥ずかしいですよ!(笑)

人文学部法律経済学科
土本 健太



『ラッシュライフ』
伊坂幸太郎 著
新潮社/2005 【請求記号】913.6/I 68

泥棒を生業とする男は新たなカモを物色する。父に自殺された青年は神に憧れる。女性カウンセラーは不倫相手との再婚を企む。職を失い家族に見捨てられた男は野良犬を拾う。幕間には歩くバラバラの死体登場。並走して語られる4つの話だが、様々な部分が原因と結果でつながっている。巧緻なだまし絵のようで、再度読み直したくなる一冊です。

生物資源学部生物圏生命学専攻
深井 千晶

